

全国大会 日本語スピーチコンテスト進行シナリオ例 (コンテスト委員長のみのケース)

時間	担当	内容	備考	ステージ係
-00:05	コンテスト委員長	あと5分ほどでコンテストを開始いたします。ご着席の程、お願い申し上げます。		演台にハンドマイクを準備
	コンテスト委員長	<p>それでは、ただいまより「 年全日本日本語スピーチコンテスト」を開催いたします。</p> <p>スピーチコンテスト日本語部門のコンテスト委員長を務めます トーストマスターズクラブの と申します。</p> <p>本日は多くの方にご参加を頂き厚く御礼申し上げます。また、ご来賓の皆様には、お忙しい中お越し頂き誠に有難うございます。</p> <p>私は、このコンテストの進行をいたします。どうぞよろしくお願い申し上げます。(拍手)</p> <p>まず開会にあたりまして、ディストリクト76ガバナー、Distinguished Toastmaster より、皆様にご挨拶がございます。 さんお願い致します。</p>		
	DG	(挨拶)		
	コンテスト委員長	<p>ディストリクト76ガバナー、ありがとうございました。</p> <p>ここで、審査委員長および計時係・集計係のご紹介を致します。</p> <p>お名前を申し上げましたら、その場でご起立願います。</p> <p>コンテスト委員長 審査委員長 計時係 同じく計時係 集計係 同じく集計係 同じく集計係</p> <p>以上、本日の日本語コンテストの運営は トーストマスターズクラブが行います。どうぞよろしくお願い申し上げます。</p>		
	コンテスト委員長	<p>では、コンテスト規則及び、諸注意についてご説明申し上げます。</p> <p>本コンテストは、トーストマスターズクラブの「国際スピーチコンテスト規則」に基づき実施されます。</p> <p>コンテストに先立ち、コンテストは規則説明を受けてお</p>		

全国大会 日本語スピーチコンテスト進行シナリオ例 (コンテスト委員長のためのケース)

		<p>ります。</p> <p>スピーチを行う場所の範囲につきましては、審査委員及びすべてのコンテストに周知されております。</p> <p>時間の表示方法及び、表示場所につきましても、すべてのコンテストに周知されております。</p> <p>尚、各コンテストにつきましては、制限時間 4 分 30 秒以上 7 分 30 秒以内のスピーチの後、1 分間の審査時間を設けます。また、最後のコンテストの審査時間後、さらに 1 分間の集計時間を設けます。審査時間及び集計中は静粛にお願いいたします。 (「静粛」をゆっくり強調して読む)</p> <p>制限時間に満たない場合、又はオーバーした場合コンテストは失格となりますが、審査員はこれを審査基準に考慮しません。また、他の審査基準に関しましては配布済みの審査員用の投票用紙に概略が記載されておりますのでご参照ください。</p> <p>スピーチ中のフラッシュを使った写真撮影、会場内での移動、会場への入退室はご遠慮ください。やむを得ず、移動される場合は、スピーチとスピーチの間の時間をご利用ください。</p> <p>コメントシートはお持ちですか？ ぜひスピーチへのコメントを記入し、項目ごとに切り取って、会場入り口にある指定の封筒へ入れてください。</p> <p>時計のアラーム及び携帯電話の電源は予めお切りくださるようお願いいたします。 今一度、携帯電話、ご確認のほどお願い申し上げます。</p>		
	コンテスト委員長	<p>それでは、審査委員長の報告事項に参ります。 審査委員長、報告事項をお願いいたします。</p>		
	審査委員長	<p>すべてのコンテストの経歴書及び独自性の証明書を受け取り、チェックし、すべての要件を満たしていることを確認済みです。またすべての審査員に必要な事柄を説明済みです。</p>		
	コンテスト委員長	<p>それでは、審査委員長、コンテストを開始してよろしいですか。</p>		
	審査委員長	<p>はい、始めてください。</p>		

全国大会 日本語スピーチコンテスト進行シナリオ例 (コンテスト委員長のみのケース)

	コンテスト 委員長	ありがとうございました。 それでは、ここで1分間の審査時間を設けます。	計時係の合図 を受けてから	3 番目スピー カー用に舞台 設営
	コンテスト 委員長	それでは三番目のスピーカーをご紹介致します。 三番目のスピーカーは さん、スピーチタイトルは 「 」 さんです。 それではよろしくお願ひします。	スピーカーが マイクをつけ たことを確認 してから	
	出場者 3	(スピーチ)		
	コンテスト 委員長	ありがとうございました。 それでは、ここで1分間の審査時間を設けます。	計時係の合図 を受けてから	4 番目スピー カー用に舞台 設営
	コンテスト 委員長	それでは四番目のスピーカーをご紹介致します。 四番目のスピーカーは さん、スピーチタイトルは 「 」 さんです。 それではよろしくお願ひします。	スピーカーが マイクをつけ たことを確認 してから	
	出場者 4	(スピーチ)		
	コンテスト 委員長	ありがとうございました。 それでは、ここで1分間の審査時間を設けます。	計時係の合図 を受けてから	5 番目スピー カー用に舞台 設営
	コンテスト 委員長	それでは五番目のスピーカーをご紹介致します。 最後のスピーカーは さん、スピーチタイトルは「 」 さんです。 それではよろしくお願ひします。	スピーカーが マイクをつけ たことを確認 してから	
	出場者 5	(スピーチ)		
	コンテスト 委員長	ありがとうございました。ここで2分間の審査及び集計時間 を設けます。(2分間待ち) 以上で全てのコンテストのスピーチが終わりました。	計時係の合図 を受けてから	
	コンテスト 委員長	それでは、集計係の方、審査用紙の回収をお願いいたします。 また、計時係の方は、記録用紙を審査委員長にお渡しください。 ここで審査委員長と集計係は別室で集計作業に入ります。別 室への移動をお願い致します。		演台を右後方 等に移動

全国大会 日本語スピーチコンテスト進行シナリオ例 (コンテスト委員長のみのケース)

コンテスト 委員長		<p>それではここで、コンテストの方へのインタビューと参加証授与を行います。インタビューを担当するのは、トーストマスターズクラブの です。</p> <p>(例)コンテストの皆様は一人ずつ壇上に上がりください。</p> <p>ここから、写真撮影をされたい方は、ご自由にご撮影いただいて結構です。</p>		
インタビュー アー		<p>それでは さん、前へお越し下さい。</p> <p>(各コンテストの所属クラブとディビジョンを尋ね、インタビューを行う。コンテスト委員長が参加証を渡す。5人分繰り返す。最後に写真撮影。)</p> <p>コンテストの皆さん、ありがとうございました。お席にお戻りください。</p>	<p>参加証プレゼンター： コンテスト委員長</p> <p>写真撮影</p>	<p>表彰アシスタントは参加証をコンテスト委員長に手渡す</p> <p>ステージ係は、コンテストがインタビュー後に壇上にきれいに並んでもらえるよう声をかけて補助をする</p>
コンテスト 委員長		<p>(審査委員長から結果の封書を受け取ったら) 緊張の時が参りました。結果発表です。審査委員長の さんより、審査結果をいただいております。</p> <p>表彰は、ディストリクト76ガバナー , Distinguished Toastmaster に に、トロフィーの授与は、国際理事 , Distinguished Toastmaster にそれぞれお願いしております。</p> <p>様、 様、壇上をお願い申し上げます。</p>	<p>審査委員長はコンテスト委員長席(コンテスト委員長)へ次の物を持参。 結果 時間制限による失格者の有無賞状</p>	

全国大会 日本語スピーチコンテスト進行シナリオ例（コンテスト委員長のみのケース）

<p>コンテスト 委員長</p>	<p>ありがとうございます。最初に（時間制限による失格者がいらっしやなかったことをご報告いたします） （時間制限による失格者が 名いらっしやいましたことをご報告いたします。）</p> <p>それでは、発表致します。（笑顔）</p> <p>年全日本日本語スピーチコンテスト 第3位は、 さんです。 おめでとうございます。（拍手）</p> <p>年全日本日本語スピーチコンテスト 第2位は、 さんです。 おめでとうございます。（拍手）</p> <p>それでは、 年全日本日本語スピーチコンテスト 優勝者は、 （ためる、会場がしーんとなったのを見計らっておもむろに、でも楽しく）</p> <p>さんです。 おめでとうございます。（拍手）</p> <p>写真を撮られる方は前へお進み下さい。</p>	<p>表彰・撮影</p> <p>表彰・撮影</p> <p>表彰・撮影</p> <p>受賞者全員で 撮影</p>	<p>表彰アシスタントは、トロフィーと賞状をそれぞれDGと国際理事に手渡す</p>
<p>コンテスト 委員長</p>	<p>（撮影が終わったら） 受賞なさった皆様、おめでとうございます。 皆様、もう一度大きな拍手をお送りください。（拍手） コンテストの皆様はお席にお戻りください。</p>		
<p>コンテスト 委員長</p>	<p>（会場が落ち着きを取り戻したところで） それでは、閉会にあたりまして、 トーストマスターズクラブの よりご挨拶申し上げます。</p> <p>（クラブ会長挨拶）</p> <p>本日ご参加下さいました皆様、関係者の方々、運営スタッフの皆さん、全ての方のおかげでコンテストが無事に運びましたことを心より感謝申し上げます。</p> <p>以上をもちまして、 年全日本日本語スピーチコンテストを閉会致します。 ありがとうございました。（拍手）</p>		

特記事項

本資料の使用にあたり、この特記事項を必ずお読みください。

本資料は、2010年2月に作成され、近年開催されたスピーチコンテストのシナリオを参考にしています。

本資料の目的は、スピーチコンテストのシナリオを統一化することではありませんのでご注意ください。資料を提供することにより、手元に資料がないクラブでも大きな負担や不安を抱えることなくコンテストの運営を行えることを目的としています。

したがって、本資料に記載されている手順や表現は変更可能であり、ご自身の責任において本資料をご利用ください。

2010年2月6日

Tamaki Noguchi (野口 珠希)
District 76
2009 District PR Officer